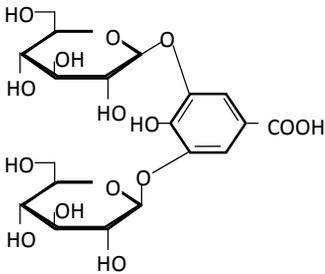


レオガードDGG

製品の特徴



レオガードDGGの構造

- **F-layerの補修**
- **ハリコシ付与効果**

表示名称	ジグルコシル没食子酸
INCIコード	Diglycosyl Gallic Acid
中文名称	二葡萄糖基倍酸

レオガードDGGのF-layer補修効果

<検討条件>

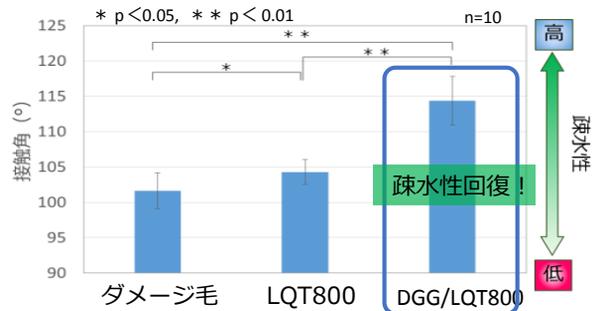
表. 評価液組成

製品名	成分名	配合量(%)
レオガードDGG	ジグルコシル没食子酸	0.3
リポカードT800	ステアールトリモニウムクロリド	0.42
	エタノール	
	水	
	クエン酸ナトリウム	0.19
	水	残部



<疎水性回復効果>

接触角計で毛髪表面に対する水の接触角を測定。接触角の値が大きいほど、毛髪表面の疎水性が回復することを示します。



<パサツキ改善効果>

評価液処理、乾燥後の状態を示します。



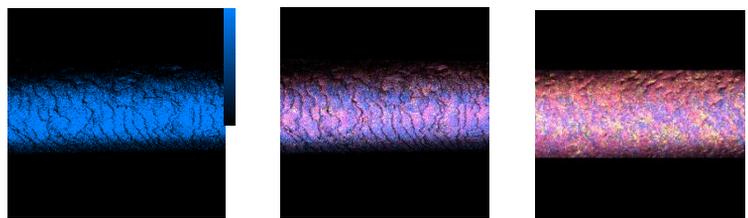
毛先のパサツキ感はなく、毛先まで綺麗にまとまっています。

ダメージ毛 DGG/LQT800

<LQT800吸着状態の観察>

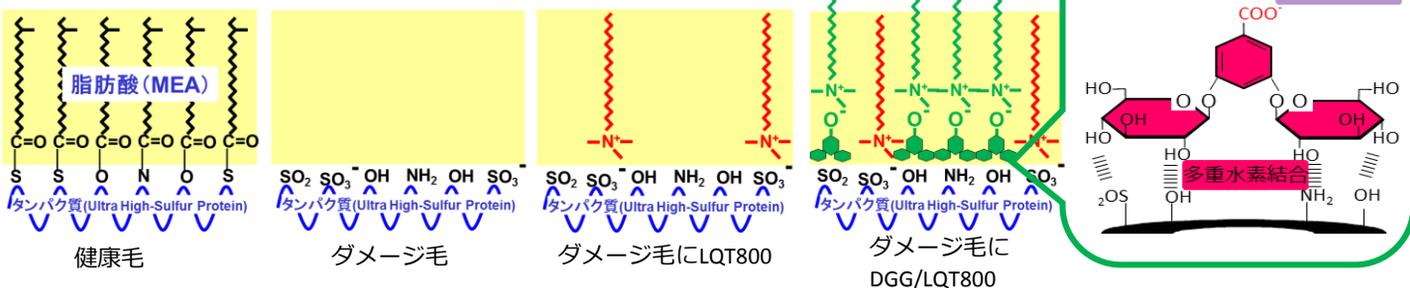
- 毛髪たんぱく
- LQT800(C16)
- LQT800(C18)

飛行時間型2次イオン質量分析法(TOF-SIMS)でLQT800の吸着状態を観察しました。



毛髪たんぱく LQT800 DGG/LQT800
DGGを使用することで、LQT800の吸着量を増やすことができます。

<F-layerの補修メカニズム (推定)>



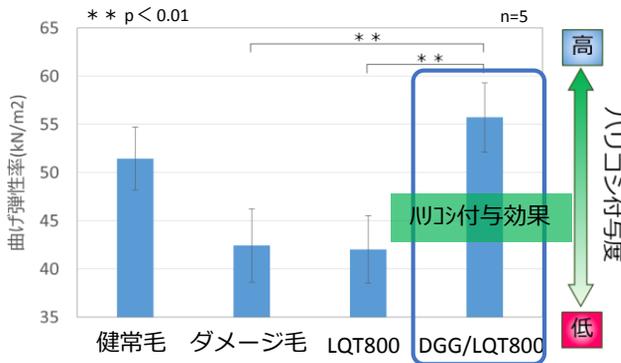
DGGはLQT800が作用できないアミノ酸官能基に対し多重水素結合を形成します。DGGはLQT800の足がかりになることで、LQT800の毛髪への吸着量を増やします。

※LQT800;塩化ステアリルトリメチルアンモニウム

レオガードDGGのハリコシ付与効果

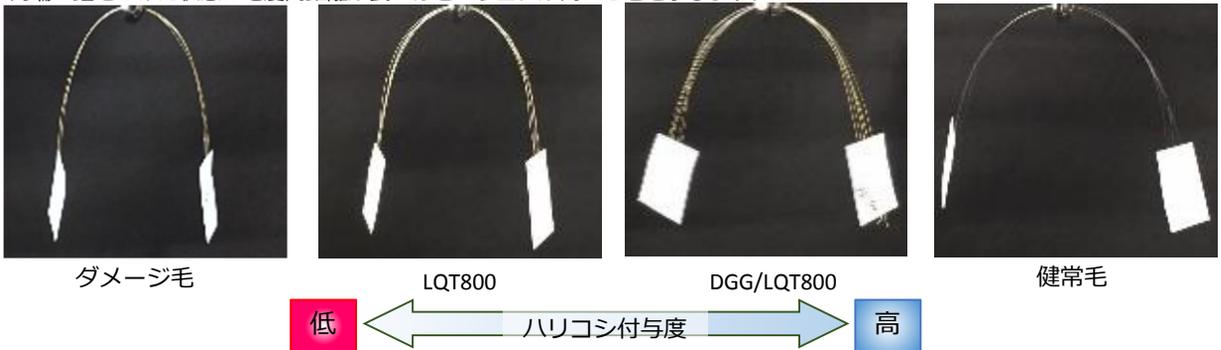
<ハリコシ付与効果>

平衡繊維法で評価
 曲げ弾性率の値が高いほどハリコシが高いことを示します。



<ハリコシ付与効果の検証>

毛髪5本の両端に錘をつけた状態の毛髪間距離が長いほどハリコシが高いことを示します。

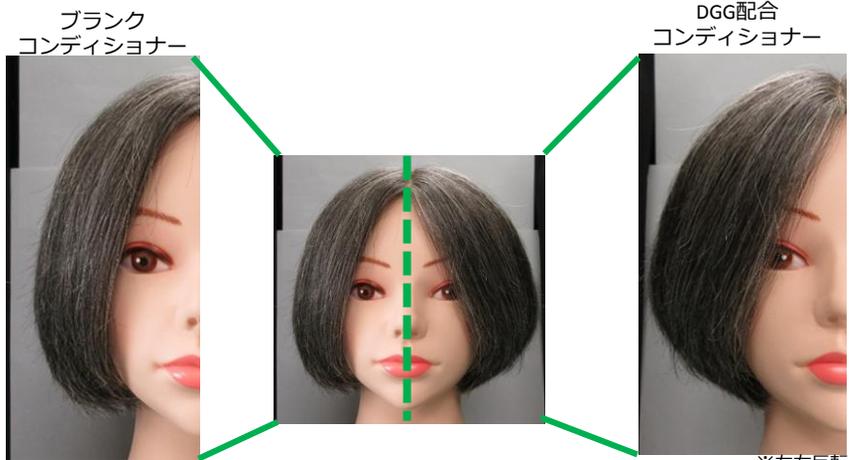


<実使用におけるハリコシ付与効果の検証>

評価コディショナーをハーフヘッドで塗布、自然乾燥、櫛通し後撮影。根元の立ち上がりの差を比較しています。

表. 評価コディショナー組成

表示名称
ソルビトール
ステアリルアルコール
PG
ベントリモニウムクロリド (ジグルコシル没食子酸)
クエン酸Na
水



※左右反転

レオガードDGGの内部補修効果とそのメカニズム (推定)

※イメージ図

